

YUMOT

山口大学大学院技術経営研究科
Yamaguchi University Management of Technology

山口大学が目指すMOT教育

～ 認証評価試行を踏まえて～

山口大学大学院技術経営研究科
研究科長 上西 研

第三回MOTシンポジウム
平成19年9月27日



YAMAGUCHI UNIVERSITY

YUMOTが育てたい人材

経営トップを補佐するために必要な
総合的な企画力・分析力・実践力
の向上

イノベーションを目指す
地域中小企業の人材

BEFORE

YUMOT
山口大学大学院技術経営研究科
Yamaguchi University Management of Technology

- 地域中小企業の
経営支援人材
OR
- 経営者予備軍

AFTER

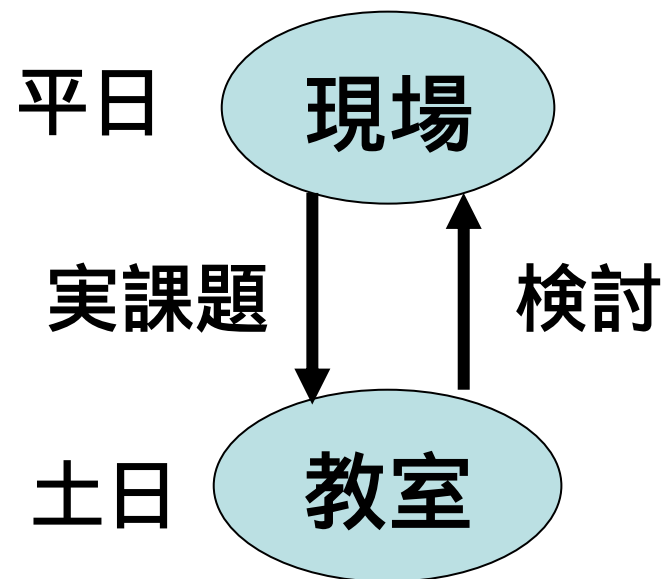
地域産業の中核をなす
大企業の人材

専門分野を核とし、横断的な思考と
戦略的マネジメントに関する知識・
実践的スキルの向上

- 地域中核企業の
CTO支援人材
OR
- CTO予備軍

プログラムの特徴

現場に密着した
実践教育

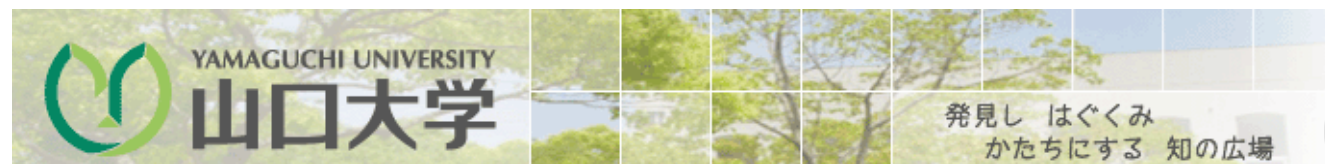


地域産業の特性を踏まえた
実践教育

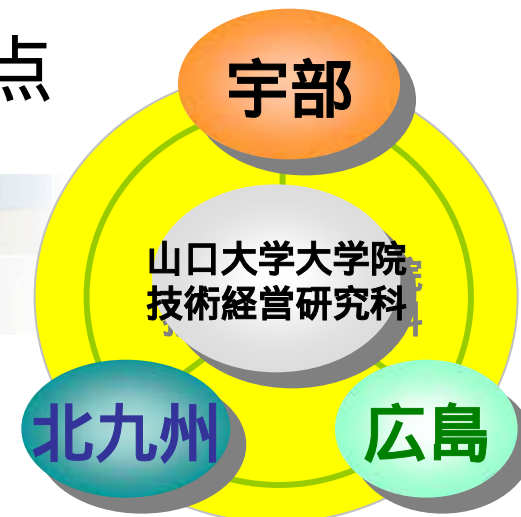
- ・素材産業
コンビナート企業を対象とした化学系教員によるマネジメント教育
 - ・機械系産業
DE等の先進ものづくり技術を経営に活かすためのマネジメント教育
(試作・提案型企業の創出)
- 産官学による人材育成

経営を学ぶ必要があるのは本社のホワイトカラーだけではない！

西日本におけるMOT教育・研究の拠点



- 宇部、北九州、広島の3拠点体制
- 地域の事業所勤務で教育の機会



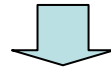
土日集中開講
「働きながら学ぶ」
ニーズに対応！



認証評価試行を受けて

カリキュラム見直しの検討

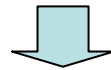
技術者倫理、ビジネス法務の科目が必要ではないか



複数科目に跨っていた内容を独立した科目にするかどうか
教務委員会で検討している

懸念される事項に関する対応策の明示

前期・後期、それぞれ3クールで開講しているのに、課題
に取り組む時間が十分に取れないのではないか



具体的な対応策を外部にも分かるように明示し、公開する

自己点検書の改善

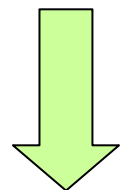
アドミッションポリシーを修正する等の改善を行っている

MOT教育・研究の取組み

各省庁所管事業の採択例

- | | |
|--------|---|
| 平成16年度 | 「実践的技術経営プログラムの開発事業」 「エグゼクティブ向け技術経営研修事業」 |
| 平成17年度 | 「技術経営プログラム等開発事業」 「経営幹部層向けMOT教育普及啓発事業」 |
| 平成18年度 | 「技術経営人材育成プログラム導入促進事業」 「大学における研究者用特許情報データベース活用モデルの構築と検証」 「専門職大学院教育推進プログラム」 |
| 平成19年度 | 「解析主導設計(ALD)を活用した先進ものづくりを実現する体系的地域人材高度化教育」 「コンビナートの高効率エネルギー・マテリアル融通システムとマネジメント手法の研究開発」 |

- ・ MOT理論、手法の研究開発
- ・ 教材の充実、教授法の高度化



- ・ MOT教育の普及啓発
- ・ 産業界との連携強化

イノベーション人材の継続的育成

まとめ

・MOT専門職大学院教育が目指すもの

論理性(一般性のある理論的枠組み)

有用性(実課題の解決に役立たなければ価値が無い)

・産官学連携の重要性

人材育成、実用化、事業化、イノベーション……従来の枠組み
の限界

YUMOTが種々の研究開発を行うことにより、教育内容が高度
化し、充実する